

## JAPAN SHOPご来場御礼及び 電子デバイス産業新聞への当社記事掲載にかかる件

JAPAN SHOP 2017につきましては、多数の方に当社ブースにご来場頂きまことにありがとうございました。すでに発売済の製品に加え、開発中のフレキシブルOLEDや器具化事例などを紹介させて頂きましたが、おかげさまで皆様から高い評価を頂戴いたしました。

今後も有機EL照明の普及に向け、開発・拡販に努めてまいります。

また、会期中に産業タイムズ社様に取材頂き、同社電子デバイス産業新聞に記事が掲載されましたので、お知らせいたします。(次頁に記事掲載)

掲載号： 2017年3月16日発行 第2236号

詳しいプレゼンのご依頼や、ご質問等は随時受け付けております。  
皆様からのお問い合わせをお待ちしております。

### 【営業窓口】

Lumiotec株式会社 営業グループ

TEL:0238-29-0725

E-mail: [lumiotec\\_info@lumiotec.com](mailto:lumiotec_info@lumiotec.com)

照明用有機ELパネルを手がけるLumiotec(株)(ルミオテック、山形県米沢市八幡原5-4149-8、☎0238-29-0725)は、先ごろ東京ビッグサイトで開催された「JAPAN SHOP」に開発中のフレキシブル有機EL照明パネルを展示した。2017年度中の商品

## ルミオテック

化を目指していく。また、各種コイルメーカーの後藤電子(株)(山形県寒河江市)がルミオテック製パネルを用い、顕微鏡用有機EL照明を今夏にも商品化する予定だ。

開発したフレキシブル有機EL照明パネルは色温度4500Kのクールホワイトで、輝度(最大)300

# フレキシブル有機EL照明を開発

開発したフレキシブル有機EL照明パネル



後藤電子の顕微鏡用有機EL照明の試作品



面光源で照射角度を自由に調整できる



0cd/m<sup>2</sup>、光束(最大)131ルーメン、発光効率23ルーメン/W、演色性94を厚さ0.66mmで実現した。寿命(LT70)は30000cd/m<sup>2</sup>時に1万2000時間を達成している。

の。同社はこれまで、ガラスベースの照明パネルで美術館の展示用や文化財の修復用、ラウンジ照明などに採用実績を獲得しており、最近では産業用照明としても需要を開拓しているが、

フレキシブル化によって新たな用途を開拓していく考え。需要に応じて将来的には膜封止(TFE)プロセス

の有機EL照明を開発した。ルミオテック製のガラスベースの「P07Fシリーズ」(44.7×46.7mm、明るさは12ルーメン)を4枚用い、すでにサンプルを

市)の代表も務めており、

試作済みだ。4枚のパネルはそれぞれ角度を自由に調整することができ、被写体に応じた光の照射ができる。調光機能も付加して、今夏にも商品化する。

山形県の有機ELパネル構想に協力している。後藤電子では、試作した顕微鏡用の有機EL照明を本社工場で各種コイルの目視検査工程で評価したところ、工程によっては既存光源に比べて「目が疲れにくい」「色味がよい」「影の発生が少なく、隙間の奥など細かな部分の判別がしやすい」と好評だったため、本格的に採用。これに加えて、自社で商品化に乗り出すことにした。

## 後藤電子が顕微鏡用照明を商品化へ

今後、自社の中国およびフィリピン工場にも導入して評価を継続しつつ、商品化に向けてブラッシュアップしていく。価格は、汎用的な顕微鏡用の既存照明と同等の2万~3万円をターゲットにしており、有機ELで産業用照明市場を開拓していく考えだ。